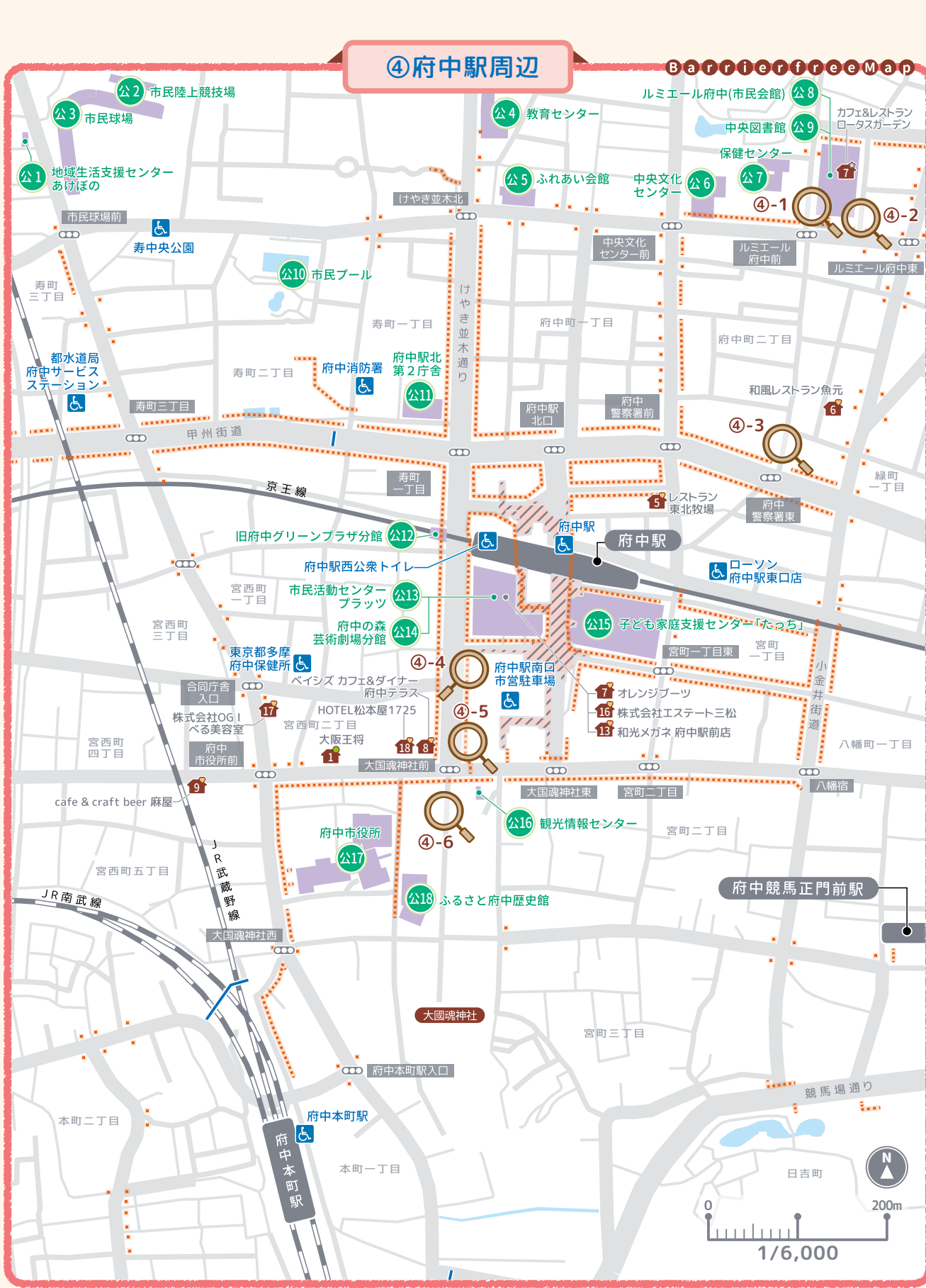




ふ ちゅう えき しゅう へん

④ 府中駅周辺

商業施設や公的機関も多く、大國魂神社に代表される観光スポットも存在する中心街。視覚障害者誘導用ブロックや誰でもトイレなどの障害者に配慮された環境が整備されていますが、それ故に気をつけるべき点が多いかもしれません。

まち歩き気づきポイント



建物のオープンスペースに浅めの池があります。歩道との境目に段差や警告するものが無いので落ちないように注意が必要です。

シグナルエイドについては17頁に詳しい説明があります



建物南側のエントランスには、シグナルエイドに対応した音声標識ガイドシステムが設置されていて、入場を手助けしてくれます。



グリーンベルトで車道と路側帯がわかりやすくなっています。ただ物理的な境が無いので、特に視覚障害がある方には不安があります。



歩道から商業施設入口まで視覚障害者誘導用ブロックがありませんので、もし入場に困っている方が近くにいたらサポートできると良いですね。



横断歩道にエスコートゾーン（視覚障害者誘導用道路横断帯）が敷設されていて、視覚障害がある方の歩行をサポートしてくれます。



お出かけスポットには必ずしも視覚障害者誘導用ブロック等があるわけではないので、周囲のサポートで障害がある方も楽しめるようにしたいですね。

⑤ 多機能トイレは増えてきたけれど

コラム

障害の有無にかかわらず、誰もが気持ちよく使える広さと設備の多機能トイレ。車いすの方やオストメイト（人工肛門等保有者）には必須の施設で、お出かけする際にはどこに多機能トイレがあるかのチェックがかかせません。なかでもユニバーサルシート（大人用ベッド）のある多機能トイレはまだまだ少なく、どうしても必要な方は、その多機能トイレの場所によってお出かけできる範囲が制限されることになります。ほかのトイレも使える健常者が思っているよりも、ずっと多機能トイレって大事なんです。「本来必要としている人のために空けておく」「利用した時は次に利用する人が困らないように」などの配慮をしたいものですね。（M・S）